

平成24年第4回定例会（12月）一般質問

(3) 今シーズンの雪対応と対策について(学校教育分野)

○ 議員 宮下 裕美子 3番目の質問に入ります。先ほど町長に行った質問と同じ主旨で学校教育 分野においては、今シーズン雪に対してどのように対応するのか、教育長にお伺いします。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 質問にお答えします。子ども達へは吹雪だけでなく大雨や交通安全なども同様ですが、自ら危険を回避する態度を育む指導を徹底するとともに、各学校と協議しながら学校ではPTAと話し合っより良い方向を探るように働きかけをしております。その結果、次のような中身でした。児童生徒の登校については、安全を確保するため天候・通学路の状況を踏まえ各学校が判断する。その際、午前6時30分までに判断して臨時休校の場合は学級連絡網により各家庭に連絡するということ。またIP電話でも連絡します。ただしその後の天候急変により安全な登校が危ぶまれるときは登校させないようにすること。それ以降の対応については、学校から各家庭に連絡することにします。午前6時30分以降に吹雪になり臨時休校と判断した際には、直ちに学級連絡網、個別の緊急連絡先もありますので、そちらも活用しながらIP電話で連絡します。また登校途中に天候が急変したときの児童生徒の登校状況については、保護者と学校が連絡を取りながら確認します。その際、子ども達は自宅や学校等で過ごすなど安全を確保します。IP電話の利用については、町民にも知ってもらいたく地域で子ども達を見守ってほしいという意味合いを込めております。

次に連絡手段の補助手段としてIP電話・メールの活用についても検討させていただきました。メールの活用につきましては、保護者の意見として保護者のメールアドレスは個人情報であるのでアドレスを知らせたくないという声がありました。またメールによる連絡方法は双方通信でないことやメール受信を確認しなければならない。同様にIP電話も双方通信ではない、全ての家庭に設置しているとは限らない。さらにIP電話は自宅でしか確認できないという声がありましたが、現在、IP電話があるのならそれを活用するのでよいということと、補助手段として何種類も手だてを持つ必要はないというご意見もいただきました。このような意見がありまして、現在の学級連絡網で連絡体制を元にIP電話を補助手段として活用して、学校と保護者が協力しながら迅速かつ確実に伝わるように努めます。また教育委員会としては、例年同様、除雪センターと連絡を取りながら子どもの通学路の

確保、場合によっては危険回避のための除雪・雪庇切り等スクールバスの同乗なども含めて、総体的に子どもの安全確保に努めて行きます。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 今の答弁で私が前回質問して提案させていただいたメールで一斉送信について検討されていたようですので、この点は理解しました。一つお聞きしますが、学校が午前6時30分までに判断してその後に天候が急変した場合の対応ですが、勿論、昨年よりきめ細かく検討されていると思いますが、今年は小学校・中学校が1校ずつになってスクールバスの運行経路も長くなり変更になっていますが、スクールバスの出発前・出発後の対応についてどのような検討をされたのか、少しお聞かせください。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 それについては、教育次長より答弁させます。

○ 議長 笹木 英二 教育次長

○ 教育次長 清水 英俊 今、宮下議員からスクールバスの対応について質問がありましたが、スクールバスは昨年までは2台体制でしたが、今年から3台体制で運行することになります。スクールバス北地区・南地区(A)(B)とありますが、通常、車庫を出発するのが午前7時、北地区については午前7時20分には7線停留所、南地区(A)国道から上については、午前7時25分に知来乙3停留所、南地区(B)国道から下については午前7時25分に南耕地停留所ということで、そこに到着するまでに例えば除雪状況等が見えないことで運行が停止する場合は、速やかに町教育委員会に連絡いただき、町から学校へ連絡、合わせて学校ではスクールバス用の連絡網を持っていますので、それに基づいて保護者に対応するということが、今年実施することになっております。また各路線午前7時20分から25分に最初の停留所に到着して、その後、随時、北地区については午前8時5分に月形中学校、月形小学校ということで、児童生徒の午前8時15分の登校時まで実施するということが、もしもこの間に各路線のどこかで除雪等天候状況により待機指示があれば、速やかに町教育委員会に連絡が入り学校へ連絡する体制を今年からするということがございます。

○ 議長 笹木 英二 教育長

○ 教育長 松山 徹 時間帯について詳細に説明させていただきましたが、先ほどもあったのですが、もし子どもが登校している途中で吹雪になったケースでは、教育委員会や学校で車を出してということで、家庭・学校に居ることが明確であればいいのですが、登校途中というののうちでも車を出すことを考えているということと、スクールバスについてもスクールバスの連絡先もあるし、運転手と連絡取りながらやっていくということで、

こちら側でそのあたりの状況は車を出しながら確認するということで、漏れることなく努めてやっていきたいと考えております。

○ 議長 笹木 英二 宮下裕美子君

○ 議員 宮下 裕美子 今、詳細を説明していただき、かなりの部分が改善され対応されていますので、子ども達の安全確保しながら今年の冬を乗り切っていただきたいと思います。